Doronko
子育てから世界は変わる。

NEWS RELEASE　　2026年11月16日

「こども性暴力防止法」施行直前
不適切保育の定義や、初動対応マニュアルを初公開
書籍『保育現場で取り組む０歳からの性教育』刊行

～ どろんこ会の20年以上にわたる実践を一冊に ～

社会福祉法人どろんこ会（本部：東京都渋谷区、理事長：安永愛香）は、 2026年12月2日（水）、中央法規出版より書籍『**保育現場で取り組む０歳からの性教育　からだと命の大切さを伝え「生き抜く力」を育てる**』を刊行いたします。2003年より保育現場で培ってきた20年以上の実践をもとに、乳幼児期における性教育の捉え方から、日々の保育への取り入れ方、法人マニュアルまでを余すことなく一冊にまとめました。



2026年
12月2日（水）
発売決定

■ 主な目次

第1章　なぜ乳幼児期からの性教育が必要なのか
第2章　性教育の基盤となる保育
第3章　日々の保育でできる性教育
第4章　5歳児の「性教育プログラム」
第5章　保護者とともに進める性教育
第6章　組織全体で取り組む性教育・性暴力の防止

書籍概要

性教育はある日の特別な授業ではなく、日常のなかで子どもの自尊心と他者への尊重を育む、保育の土台そのものです。「乳幼児期には早いのでは？」「何から伝えればいい？」といった現場の戸惑いに寄り添い、なぜ必要なのかという背景や考え方から、子どもへの言葉掛け、関わり方、法人マニュアルまで、豊富な写真やエピソードとともに紹介します。全ての保育者や保護者の不安を「これならできる！」に変える一冊です。

本書の2大ポイント

01｜不適切保育の定義や対応マニュアルを公開。法施行に向け「いま、できること」を考える

2026年12月施行の「こども性暴力防止法」により、事業者ごとの不適切保育の定義や防止策が求められるなか、対応に委縮し模索する現場は少なくありません。

どろんこ会では2016年より、不適切保育や性的虐待の定義、疑いを含む初動対応フロー、服務規律等を「保育品質マニュアル」に明文化し、改定と運用を重ねてきました。この10年に及ぶ現場運用の蓄積から生まれたマニュアルの内容を初公開します。法施行を控えるいま、全国の園の皆様とともに、歩みを進めるひとつの参考になれば幸いです。


毎年4・10月に実施する「虐待防止研修」

02｜20年以上継続！5歳児対象「性教育プログラム」を全公開

2003年より試行錯誤を重ねてきた、包括的性教育に基づくプログラムの内容をご紹介します。絵本や人体パズル、胎児人形を用い、プライベートゾーンから受精・出産といった「命の誕生」までを扱う本プログラムは、毎年12月～1月、全施設の5歳児を対象に2日間の日程で実施しています（※メディア関係者の皆様の現地取材可）。

本書では、進め方のポイントや教材、障害特性への配慮まで、実際の場面に沿って解説。さらに、本プログラムを支える0歳からの日常の保育における実践例も豊富に紹介し、明日からの保育に生かせる実践的な手引きとなっています。


5歳児対象の「性教育プログラム」

書籍情報

書　名	保育現場で取り組む0歳からの性教育 からだと命の大切さを伝え「生き抜く力」を育てる
著　者	社会福祉法人どろんこ会
出　版	中央法規出版
発売日	2026年12月2日（水）
定　価	2,860円（本体2,600円 + 税10%）
単行本	B5判／124ページ
ISBN	978-4-8243-0510-7





購入方法

- **Amazon・楽天等のネット書店**　https://amzn.asia/d/06gHdO9m
- **全国の書店**　12月2日より順次全国の書店にて発売

18:30-20:00
12月4日（金）
参加無料

★出版記念オンラインセミナー開催　【安永理事長 × 助産師 櫻井裕子氏】

なぜ、乳幼児期からの性教育が必要なのか、どうしたらいいのかがわかる！

- **実施方法**：Zoomオンライン配信
- **対　象**　：保育者、保育事業者、自治体関係者、養成校教員、保護者など、乳幼児期の性教育に関心のある全ての方
- **申　込**　：Peatixイベントページよりお申込みください。
  https://peatix.com/event/5271926
- **主　催**　：中央法規出版株式会社

助産師・櫻井裕子氏は、産科現場を経て年間150回以上の講演を行う性教育のエキスパートです。2003年の「性教育プログラム」開発時に研修講師を務め、本書にコラムも寄稿いただきました。当日は、保育現場と助産師双方の視点から、乳幼児期における性教育の大切さや関わり方を対談形式で深掘りします。ぜひご参加ください。

代表コメント｜社会福祉法人どろんこ会 理事長 安永愛香



子どものからだへの素朴な疑問や興味に、嘘やごまかしなく向き合いたい。その思いを原点に、乳幼児期の性教育と組織の体制整備を進めてきました。子どもたちが「自分はかけがえのない存在だ」と実感できるよう、大人が自らの言葉と態度で伝えていく必要があります。本書には、現場で20年以上向き合ってきた実践のエッセンスが詰まっています。「何をどう伝えたらいいのか」と悩む保育者や保護者の方にこそ、手にとっていただきたい一冊です。

全国4万人の園長と保育者が変われば、社会は変わります。全ての子どもたちが自他の命を尊び、力強く生きていける未来を、いま私たちから創り出していきませんか。

どろんこ会グループについて

- 理念：「にんげん力。育てます。」
- 事業内容：保育事業、児童発達支援事業、 就労支援事業、農業、研修事業、旅行事業 ほか
- グループ内法人：社会福祉法人どろんこ会、株式会社日本福祉総合研究所、社会福祉法人愛育会（理事長 代表取締役 安永愛香）
  株式会社ゴーエスト、株式会社南魚沼生産組合、 株式会社Doronko Agri（代表取締役 高堀雄一郎）
- 施設数：約200施設　● 職員数：約3,000人　● 利用者数：約10,900人（以上2026年5月現在）
- HP ：https://www.doronko.jp

Doronko

【本リリースに関するお問い合わせ】
どろんこ会グループ （東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR 渋谷ビル13F）
広報部 小出　TEL：03-5766-8059　Email：koho@doronko.jp